RPKI 動き出す、一歩

動き出すときの、半歩

© EDION Corporation

自己紹介

- ◆ 中山　久（なかやま　ひさし）
- ◆ 株式会社エディオン
- ◆ 職歴　入社年にISP事業の部署が立上がり、立上げから現在に至る。ネットワーク、サーバーの運用、構築、保守、監視等、何でもやってます。
- ◆ JANOG歴　初参加はJANOG３から。毎回ではないですが、参加出来る時に参加。
- ◆ 趣味は弓とバイクと猫が好きです。

© EDION Corporation

RPKIについて

- JANOGの発表等を聞いてRPKIについては知っていた。
  （JANOG30あたりから出てきたので、気が付けば10年経過）

- 知ってはいたが、どこか他人事。
  →　経路ハイジャックなんてされないだろう。

- なかなか日々の業務に追われ、新しい技術を検証したりする時間が取れない。相談する人も社内とかにあまりいないし。

- 実際、どうすれば良いの？
  →　そのまま何もせず、ずるずると・・・踏み出せない半歩

© EDION Corporation

お誘い

- IIJさんから、RPKIのハンズオンセミナーへの参加のお誘いを頂く。
- 改めて、RPKIについてわかりやすく学ぶことができた。（疑似環境で実際にROAの発行も体験。）

→　ここで終わっていたらROAの発行はしてなかったかも。
後日、半ば強制的にROAの発行作業について候補日込みで連絡あり。

→　踏み出せなかった半歩を強力に後押し。

© EDION Corporation

ROA発行

- 作業当日は、オンラインでJPNICの方にも参加して頂き万全の体制でROAの発行作業を実施。

- 発行自体はJPNICさんのRPKIシステムを使ってポチポチするだけであっという間に完了。

→　システムの利用には、資源申請者証明書が必要だったが、IPv6の方のインストールをしておらず、後日に持ち越し。

（資源申請者証明書のインストールの方が逆に難しい。）

© EDION Corporation

所感

- ROAの発行に際して、実際に経路広告しているルート情報を確認しておいた方が良い。（ROAの発行はIPアドレスの担当者）
- ROAの発行までであれば、非常に簡単。（機器の設定を触る必要がない。）
- 半歩の後押しをして頂き、更にオンラインで見守っていただいたり、非常に心強かった。
- ROVはまだ未対応なので、今後はROV導入に向けて動き出したい。

© EDION Corporation